

放課後学習塾事業・放課後英語学習事業

安岐中学校3年生の希望者を対象に、民間学習塾の講師による放課後学習塾を行いました。また、志成学園、国見中学校および国東中学校の希望者を対象に、外国人講師による放課後英語学習を行いました。

実績▶学習塾 42名
英語学習 58名



1,750万円

公立文教施設整備事業(小学校・中学校)

国東小学校の校舎や国東中学校の体育館の長寿命化のための改修工事などを行いました。

9億1,533万円

三浦梅園資料館施設整備事業

空調設備の更新を行い、来館者が快適に利用できるとともに所蔵する文化財を適切に保存できる環境を整備しました。

1,827万円

景観改善事業

国東町小原にある休耕田にひまわりや菜の花を植え、市民や観光客が多く訪れる景観づくりに取り組みました。



167万円

鶴川地区分譲地整備事業

国東町鶴川の旧市営鶴川第二団地跡地の測量設計を行いました。令和5年度に、移住定住を希望する方向けの分譲地として造成します。

308万円

国東高校支援事業

国東町安国寺の旧橋永医院に無料の公営進学塾「夢道塾」を開設し、大学進学を目指す生徒の学力向上と進路実現を支援しました。

実績▶入塾者 85名



3,488万円

廃食油燃料化推進事業

家庭から排出される廃食油の回収拠点の増設を行い、廃食油の市内循環システムの構築に取り組みました。

実績▶4カ所⇒51カ所



134万円

農業応援定額給付金事業

給付金の支給を行い、エネルギー価格や資材費の高騰などの影響を受けている農業経営体を支援しました。

実績▶181件

3,400万円

地方創生港整備事業

国見町の内迫漁港(本港・影分区)の海底に堆積した土砂を取り除く工事などを行い、漁港内を安全に航行できるようにしました。

4,935万円

観光応援プロジェクト
宿泊キャンペーン事業

市内旅行業者および宿泊施設に対して宿泊代金を割引く助成や宿泊施設利用者に対しクーポン券の発行を行い、新型コロナウイルスの影響を受けて厳しい状況にある観光産業を支援しました。

実績▶宿泊者 6,143名

4,014万円

橋梁長寿命化事業・トンネル長寿命化事業

経年劣化の進む橋梁・トンネルの長寿命化のための調査や補修工事を行いました。

実績▶橋梁調査23橋、補修工事4橋
トンネル調査4カ所、補修工事2カ所

2億3,321万円

令和4年度の
主要事業を
お知らせします



※金額は事業費

広報費

「市報くにさき」のフルカラー化を行い、見やすい、伝わる、読みたくなる広報誌としました。



1,059万円

古民家を活用したテレワーク施設整備事業・
鶴川商店街チャレンジショップ整備事業

国の交付金などを活用し、国東町鶴川地区に観光や起業、産業振興の新たな拠点となる複合施設を整備しました。



1億5,743万円

病児保育施設整備事業

国東市民病院に加え、国東こども園敷地内に創設する費用を補助することで、病気の回復期にある児童を保育できる施設が整備できました。



4,471万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業

ワクチン接種を行い、感染症による死亡者や重症者を減らし、まん延防止に努めました。

1億2,800万円

◆掲載事業のほか、国の臨時交付金や、ふるさと納税を活用し、新型コロナウイルス感染症およびエネルギーなどの物価高騰の影響を受けた市民や事業者へのさまざまな支援を行いました。

令和5年度
9月補正予算が成立しました

令和5年度9月補正予算(一般会計)は、普通交付税、繰越金などの額の確定、4月人事異動などに伴う人件費補正、国・県の補助事業の活用などに伴う関係事業費および6月末からの梅雨前線豪雨による災害復旧事業を主なものとして編成しました。

【令和5年度 一般会計予算】

補正前の予算額	9月補正予算額	計(補正後の予算額)
257億6,916万円	8億8,567万円	266億5,483万円

9月補正予算のうち、主な事業についてお知らせします。

防犯対策費(総務課) 62万円
児童・生徒の見守りのため、先行して設置した安岐地区に加え、国見地区・国東地区・武蔵地区に1カ所ずつ、防犯カメラを設置します。

妊産婦健診交通費等助成事業(母子保健事業)(医療保健課) 97万円
安心して妊娠・出産できる環境を整備するため、新たに、妊産婦が健診や出産時に市外の医療機関へ通院する際に要した交通費などを一定の要件を満たした場合に助成します。

災害復旧費(農政課・建設課) 9,050万円
6月末から7月初旬にかけての梅雨前線豪雨により被災した農地・用排水路・農業用道路・市道・河川の復旧を行います。

公営企業資金運用基金事業(市民病院事業分)(会計課) 5億円
国東市民病院から受け入れた資金を運用するため基金に積み立てます。